

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム さつき
 作成日 平成22年 5月 14日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	10	御家族さんの意見や要望は、面会時や介護計画の会等の機会に、聞き取り運営に反映していた為、あえて家族会に来なくても本人の状態が良く分かるとの理由で、家族会への参加者が減ってきて2、3年程前から家族会は中止していた。催しの際等も家族さんは来られる時はあるが、途中で帰られる為、家族同士で話し合える機会が持てない。	家族は世話になっているとの意識から、事業所に意見を出しづらい点に配慮し、現在の取り組みに加えて、御家族様同士で、話し合える場や機会を持てる様に取り組み出来るだけ意見を出して貰う様にする。	家族さんとのコミュニケーションも随分取れる様になって、信頼関係も築けて来ているので、家族会の必要性を御家族様に理解して頂く様に働き掛け、家族会の開催を再開するようにする。(回数を多くして、御家族に負担にならない様に6ヶ月に1度の開催頻度とする)	1年間
2	35	避難訓練時、母体法人の施設からの協力はあるが、地域住民の参加、協力は得られていない。又非常用食料、備品について常備の米等調理を必要とする食品は備蓄しているが、レトルト食品等温めて直ぐに食べれる物は備えていない。	4月より町内会に入会している。今後は町内会の催し等に参加する等、地域住民等との連携を図りながら、事業所の災害対策に関する理解を求め、協力体制を築いていける様に努める。レトルト食品を備蓄し、管理していく。	町内会の催し等に参加する。運営推進会の地域の住民の方にも地域とのし渡しになって頂く様に働き掛ける。レトルト食品の備蓄を行い。賞味期限等の管理を行っていく。(倉庫の物品の管理と同様に管理をしていく)	1年間
3	4	推進会で事業所から運営状況や評価結果を報告し、意見交換をしているが、委員からの意見は余り出されていない。委員からの質問が出ると、その質問に関しての事業所からの説明が多く、出席者から意見が出ていても議事録には抜かっている事もあった。	推進会議の書類の下準備の際、議題の内容等を事前に、意見を出し易い様な内容に工夫する。会議メンバーからの率直な意見をもらい、それをサービスに活かしていく。	推進会議の書類の下準備の際、議題の内容等を事前に、意見を出し易い様な内容に工夫し、委員からの意見はきちんと記録に残す。外部評価等が実施された後、結果が確定する前の段階でも、具体的な評価事項を会議で伝え、記録に残す様に努める。	1年間

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。